

第3回 「流域からの流出土砂が河川に及ぼす影響」セミナー

～海岸環境へ与えている影響にも目を向けよう～

自然共生研究センターでは、山地、農地から流出する土砂が河川地形、生物に及ぼす影響解明や、これらによって起こりうる河川への負のインパクト（生物生息場の劣化や維持管理の増加など）を軽減する手法について広い視点から検討を行っております。前回（昨年7月）は、おもに山地からの流出土砂をどのように推定するか、どのように制御しているのか、下流河川的环境へ対しての影響などに関してセミナーを開催いたしました。今回は、山地から生産された土砂が川を通り、海岸環境へ与えている影響について、現状をしっかり把握したいという思いから、研究、実務を経験されている方にご講演していただくことにしました。

演者の皆様には、なるべく分かりやすくご講演いただけるようお願いしております。このため、本セミナーは、これから、この分野で新たな研究を始めたい方も気軽に参加していただけるように進めたいと思っております。ご興味がある方は是非ご参加ください。

日時 2012 年 02 月 24 日（金） 13 時 00 分から 17 時 00 分

場所 （独）土木研究所 自然共生研究センター（岐阜県各務原市）

地図 http://www.pwri.go.jp/team/kyousei/jpn/information/m7_02.htm

主催 （独）土木研究所

参加費 無料

◆講演者（タイトル 予定）

* 池田 宏 （独）土木研究所 招へい研究員、深田研客員研究員（元筑波大学）

「海岸地形変化を小型実験で学ぼう」

荒磯と平磯、石浜・砂浜とバイオ浜、バー有り海岸とバー無し海岸、
多島海と海食洞、砂丘と浜堤列平野、川と海岸の石ころ など

* 小林 昭男 日本大学理工学部海洋建築工学科 教授

「砂浜海岸の侵食と対策」

侵食のメカニズム、人間活動の影響、影響予測の重要性、
小規模な対策、大規模な対策、考えるべきこと など

* 熊田貴之 有限会社アイコムネット専務執行役員

（財団法人土木研究センター主任研究員）

「魅力ある海岸づくり～海岸保全技術の最前線～」

全国初の粗粒材養浜、サンドリサイクル、潜突堤、湖岸対策など

◆申込方法 1. お名前, 2. ご連絡先, 3. 職場、会社名をご記入のうえ、メールにて【**2月17日までに**】お申し込み下さい。会場規模の関係から、参加人数は30名程度とさせていただきます。ご興味のある方はお早めにお申し込み下さい。

◆申込先

独立行政法人 土木研究所

水環境研究グループ 自然共生研究センター

大石 ooishi@pwri.go.jp